



平成19年12月期 第3四半期財務・業績の概況

平成19年11月15日

上場会社名 **セーラー万年筆株式会社**

上場取引所 東証 二部

コード番号：7992

U R L <http://www.sailor.co.jp/>

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 碓 井 初 秋

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 山 崎 彰

T E L (03) 3846-2651

(百万円未満切捨て)

1. 平成19年12月期 第3四半期の連結業績 (平成19年1月1日～平成19年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期 (当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年12月期第3四半期	6,561	△6.3	△96	—	△121	—	△146	—
18年12月期第3四半期	7,002	14.7	△33	—	1	—	△62	—
18年12月期	10,006	16.0	177	—	186	—	202	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年12月期第3四半期	△3	28	—	—
18年12月期第3四半期	△1	41	—	—
18年12月期	4	53	—	—

(2) 連結財政状態

	総 資 産		純 資 産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭
19年12月期第3四半期	10,655		3,111		28.8	68	85
18年12月期第3四半期	12,338		3,332		27.0	74	63
18年12月期	12,304		3,418		27.6	76	16

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 四半期末(期末)残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年12月期第3四半期	△23	△115	△502	1,213
18年12月期第3四半期	51	48	△201	1,329
18年12月期	580	286	△438	1,857

2. 平成19年12月期の連結業績予想 (平成19年1月1日～平成19年12月31日) 【参 考】

通期業績予想につきましては、平成19年8月21日発表時の予想値から変更はありません。

(%表示は対前期増減率)

通 期	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		当 期 純 利 益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
	10,200	1.9	150	△15.4	80	△57.1	50	△75.3	1	12

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注) 詳細は、3 ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期（平成19年1月1日から平成19年9月30日まで）におけるわが国経済は、引き続き企業収益の改善に伴う設備投資や雇用の拡大により緩やかな景気回復が持続いたしましたが、原油をはじめとする資源の高騰や、サプライム問題による米国経済の減速の影響が懸念される等個人消費は低調に推移しています。

このような経済環境のもと、ロボット機器部門におきましては大口の特注が一段落し、文具部門におきましては遊技場業界の特殊事情による景品等の買い控えによる一時的な売上減少があり、当第3四半期の連結売上高は65億6千1百万円（対前年同期比6.3%減少）となりました。これに伴い損益に関しましては、営業損失9千6百万円、経常損失1億2千1百万円、四半期純損失1億4千6百万円となり、前年同期を下回ることとなりました。

なお、第4四半期におきましてはロボット機器部門は標準機を中心とした売上の拡大、文具部門は遊技場業界への景品等の売上の回復、有田焼万年筆等高級万年筆及び新ブランド商品の売上増加を見込んでおります。損益面につきましても、徹底した原価低減を行うと共に販管費の削減等により回復を図っていきます。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期における財政状態の変動状況は以下のとおりであります。

① 資産の状況

資産合計は、前連結会計年度末に比べて16億4千9百万円減少し、106億5千5百万円となりました。このうち流動資産は現預金及び受取手形、売掛金が減少したことにより13億6千7百万円減少し59億4千7百万円となりました。また、固定資産は有形固定資産の減少等により2億8千1百万円減少の47億8百万円となりました。

② 負債の状況

流動負債は前連結会計年度末に比べて支払手形及び買掛金、短期借入金の減少により11億2千4百万円減少し46億7千6百万円となり、固定負債は社債及び繰延税金負債の減少により2億1千7百万円減少し、28億6千8百万円となりました。

③ 純資産の状況

純資産は前連結会計年度末に比べて利益剰余金、有価証券評価差額金の減少により3億7百万円減少し、31億1千1百万円となりました。

④ キャッシュ・フローの状況

和解金の支払い7千1百万円もあり、営業活動に要した資金は2千3百万円となり、投資活動に要した資金は1億1千5百万円、財務活動に要した資金は5億2百万円となりました。その結果、当第3四半期末の現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べて6億4千3百万円減少し、12億1千3百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、平成19年8月21日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

退職給付引当金の計上について、年間予測額より計算しております。また、その他、影響額が僅少なものについて、一部簡便的な方法を用いております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円未満切捨て)

科 目	前年第3四半期末 (平成18年9月30日)	当第3四半期末 (平成19年9月30日)	増 減		前連結会計年度末 (平成18年12月31日)
	金 額	金 額	金 額	増減率 %	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
現金及び預金	1,379	1,263	△116		1,907
受取手形及び売掛金	3,049	2,403	△645		3,063
棚卸資産	2,422	2,172	△249		2,175
その他	193	113	△79		180
貸倒引当金	△12	△7	5		△12
流動資産合計	7,032	5,947	△1,085	△15.4	7,314
II 固定資産					
有形固定資産	2,518	2,477	△40		2,539
無形固定資産	25	21	△4		24
投資その他の資産	3,160	2,529	△630		2,817
貸倒引当金	△398	△320	78		△391
固定資産合計	5,306	4,708	△597	△11.3	4,989
資産合計	12,338	10,655	△1,682	△13.6	12,304
(負債の部)					
I 流動負債					
支払手形及び買掛金	1,775	1,318	△456		1,907
短期借入金	3,678	3,068	△609		3,470
一年以内返済長期借入金	59	—	△59		30
一年以内償還社債	70	70	—		70
未払法人税等	20	14	△6		35
賞与引当金	44	41	△2		13
その他	139	163	23		273
流動負債合計	5,786	4,676	△1,109	△19.2	5,800
II 固定負債					
社債	695	625	△70		695
長期借入金	400	400	—		400
退職給付引当金	1,064	1,067	2		1,036
繰延税金負債	486	293	△193		416
再評価に係る繰延税金負債	457	447	△10		457
その他	78	35	△43		79
固定負債合計	3,182	2,868	△314	△9.9	3,085
負債合計	8,969	7,544	△1,424	△15.9	8,885
(純資産の部)					
I 株主資本					
資本金	5,381	5,381	—		5,381
資本剰余金	500	500	—		500
利益剰余金	△3,080	△2,935	144		△2,815
自己株式	△15	△16	△1		△15
株主資本合計	2,785	2,929	143	5.1	3,050
II 評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	921	533	△387		723
繰延ヘッジ損益	△1	—	1		—
土地再評価差額金	△373	△388	△15		△373
為替換算調整勘定	△0	△1	△1		0
評価・換算差額等合計	546	143	△402	△73.7	350
III 少数株主持分	37	38	0	2.7	18
純資産合計	3,369	3,111	△257	△7.7	3,418
負債・純資産合計	12,338	10,655	△1,682	△13.6	12,304

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円未満切捨て)

科 目	前年第3四半期末 (自平成18年1月1日 至平成18年9月30日)	当第3四半期末 (自平成19年1月1日 至平成19年9月30日)	増 減		前連結会計年度 (自平成18年1月1日 至平成18年12月31日)
	金 額	金 額	金 額	増減率 %	金 額
I 売 上 高	7,002	6,561	△440	△6.3	10,006
II 売 上 原 価	5,038	4,741	△296	△5.9	7,154
売上総利益	1,963	1,819	△144	△7.3	2,851
III 販売費及び一般管理費	1,997	1,915	△81	△4.1	2,674
営業利益又は営業損失(△)	△33	△96	△62	—	177
IV 営業外収益	129	90	△38	△29.9	141
V 営業外費用	94	116	22	23.7	132
経常利益又は経常損失(△)	1	△121	△123	—	186
VI 特別利益	2	12	10	423.0	145
VII 特別損失	24	2	△21	△89.6	100
税金等調整前四半期(当期) 純利益又は四半期純損失(△)	△20	△111	△91	—	231
法人税、住民税及び事業税	14	14	△0	△2.1	21
法人税等調整額	△3	—	3	—	△3
少数株主損益	△30	△19	10	—	△11
四半期(当期)純利益又は純損失(△)	△62	△146	△83	—	202

(3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

前年同四半期 (自平成18年1月1日 至平成18年9月30日)

(単位：百万円未満切捨て)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成17年12月31日残高	5,381	500	△2,985	△14	2,881
四半期連結会計期間中の変動額					
四半期純利益			△62		△62
自己株式取得				△0	△0
土地再評価差額金の取崩			△32		△32
株主資本以外の項目の四半期 連結会計期間中の変動額(純額)					
四半期連結会計期間中の変動額合計	—	—	△95	△0	△95
平成18年9月30日残高	5,381	500	△3,080	△15	2,785

	評価・換算差額等					少数株主持分	純資産合計
	その他有 価証券評 価差額金	繰延 ヘッジ 損益	土 地 再 評 価 差 額 金	為 替 換 算 調 整 勘 定	評価・換算 差 額 等 合 計		
平成17年12月31日残高	1,141	—	33	△0	1,174	6	4,062
四半期連結会計期間中の変動額							
四半期純利益							△62
自己株式取得							△0
土地再評価差額金の取崩							△32
株主資本以外の項目の四半期 連結会計期間中の変動額(純額)	△220	△1	△406	△0	△627	30	△596
四半期連結会計期間中の変動額合計	△220	△1	△406	△0	△627	30	△691
平成18年9月30日残高	921	△1	△373	△0	546	37	3,369

当第3四半期 (自 平成19年1月1日 至 平成19年9月30日)

(単位: 百万円未満切捨て)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年12月31日 残高	5,381	500	△2,815	△15	3,050
四半期連結会計期間中の変動額					
四半期純利益			△146		△146
自己株式取得				△0	△0
土地再評価差額金の取崩			26		26
株主資本以外の項目の四半期連結会計期間中の変動額(純額)					
四半期連結会計期間中の変動額合計	—	—	△120	△0	△121
平成19年9月30日 残高	5,381	500	△2,935	△16	2,929

	評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年12月31日 残高	723	△373	0	350	18	3,418
四半期連結会計期間中の変動額						
四半期純利益						△146
自己株式取得						△0
土地再評価差額金の取崩						26
株主資本以外の項目の四半期連結会計期間中の変動額(純額)	△189	△15	△1	△206	19	△186
四半期連結会計期間中の変動額合計	△189	△15	△1	△206	19	△307
平成19年9月30日 残高	533	△388	△1	143	38	3,111

(参考) 前連結会計年度 (自 平成18年1月1日 至 平成18年12月31日)

(単位: 百万円未満切捨て)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成17年12月31日 残高	5,381	500	△2,985	△14	2,881
当連結会計年度変動額					
当期純利益			202		202
自己株式取得				△1	△1
土地再評価差額金の取崩			△32		△32
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当連結会計年度変動額合計	—	—	169	△1	168
平成18年12月31日 残高	5,381	500	△2,815	△15	3,050

	評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成17年12月31日 残高	1,141	33	△0	1,174	6	4,062
当連結会計年度変動額						
当期純利益						202
自己株式取得						△1
土地再評価差額金の取崩						△32
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△418	△406	0	△824	11	△813
当連結会計年度変動額合計	△418	△406	0	△824	11	△644
平成18年12月31日 残高	723	△373	0	350	18	3,418

(4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円未満切捨て)

科 目	前年第3四半期末 (自平成18年1月1日 至平成18年9月30日)	当第3四半期末 (自平成19年1月1日 至平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自平成18年1月1日 至平成18年12月31日)
区 分	金 額	金 額	金 額
I.営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	△20	△111	231
又は税金等調整前四半期(当期)純損失			
減 価 償 却 費	130	107	171
固 定 資 産 売 却 益	15	0	17
貸倒引当金の減少額	△2	△4	△9
退職給付引当金の増減額	9	30	△18
受取利息及び受取配当金	△15	△21	△24
支 払 利 息	86	81	113
持分法による投資損益	△30	△32	△19
為 替 差 損 益	△0	2	1
有 価 証 券 売 却 益	—	△5	△143
売 上 債 権 の 減 少 額	367	659	360
棚 卸 資 産 の 増 減 額	△222	2	25
仕 入 債 務 の 増 減 額	△119	△588	22
そ の 他	△30	19	△23
小 計	168	138	705
利息及び配当金の受取額	15	21	24
利息の支払額	△86	△76	△112
法人税等の支払額	△45	△35	△37
和解金の支払額	—	△71	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	51	△23	580
II.投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金等の預入による支出	△5	△5	△5
定期預金の払戻しによる収入	5	5	5
有形固定資産の取得による支出	△84	△131	△91
有形固定資産の売却による収入	21	30	21
無形固定資産の取得による支出	△0	△4	△0
投資有価証券の売却による収入	112	39	314
貸付による支出	△1	△2	△1
貸付金の回収による収入	1	51	51
そ の 他	△1	△99	△6
投資活動によるキャッシュ・フロー	48	△115	286
III.財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純減少額	△12	△402	△219
長期借入金の返済による支出	△118	△30	△148
社債の償還による支出	△70	△70	△70
そ の 他	△0	△0	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△201	△502	△438
IV.現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△2	△1
V.現金及び現金同等物の増減額	△101	△643	426
VI.現金及び現金同等物の期首残高	1,430	1,857	1,430
IX.現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	1,329	1,213	1,857

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前年第3四半期 (自平成18年1月1日 至平成18年9月30日)

(単位: 百万円未満切捨て)

	ロボット機器	文具	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	2,381	4,620	7,002	—	7,002
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,381	4,620	7,002	—	7,002
営業費用	2,446	4,589	7,035	—	7,035
営業利益又は営業損失(△)	△65	31	△33	—	△33

当第3四半期 (自平成19年1月1日 至平成19年9月30日)

(単位: 百万円未満切捨て)

	ロボット機器	文具	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	2,022	4,539	6,561	—	6,561
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,022	4,539	6,561	—	6,561
営業費用	2,026	4,631	6,657	—	6,657
営業損失	4	92	96	—	96

前連結会計年度 (自平成18年1月1日 至平成18年12月31日)

(単位: 百万円未満切捨て)

	ロボット機器	文具	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	3,490	6,515	10,006	—	10,006
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,490	6,515	10,006	—	10,006
営業費用	3,395	6,432	9,828	—	9,828
営業利益	94	82	177	—	177